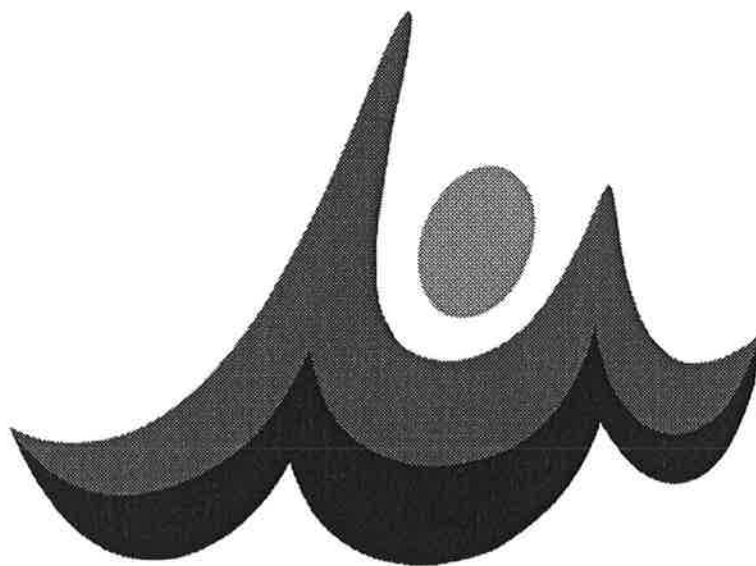


平成26年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第2回補正）



<資料の目次>

平成26年度第2回補正予算（案）の概要
一般会計補正予算（第2号）

ページ

1
2

長崎県 雲仙市

平成26年度第2回補正予算（案）の概要

平成26年8月28日

雲仙市総務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	27,509,357	771,031	28,280,388	△ 2.3
合計	38,541,721	771,031	39,312,752	△ 2.4

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の主な内容

〈予算〉

[今回補正額]

[予算計上区分]

①一般会計

社会保障・税番号制度システム整備事業

21,231千円

新規

現年農地等災害復旧事業

46,291千円

追加

繰上償還元金

561,658千円

新規

〈地方債〉

①一般会計

変更 1件

3 今回補正の留意点

① 補助金等の内示を受けた事業のほか、早期に執行を要する経費を計上

② 地方債の繰上償還を行うための経費を計上

●一般会計（第2号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	27,509,357	771,031	28,280,388	△ 2.3	

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	14 国庫支出金	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	0	12,214	12,214	行革推進室	○		13
2	14 国庫支出金	農山漁村地域整備交付金	30,000	32,500	62,500	農漁村整備課			13
3	14 国庫支出金	小浜バイナリー発電スケール対策等実証委託金	0	12,921	12,921	環境政策課	○		14
4	15 県支出金	農林水産施設災害復旧費補助金	0	24,733	24,733	農漁村整備課	○		15
5	19 繰越金	前年度繰越金	150,000	930,426	1,080,426	財政課			17
6	21 市債	合併特例事業債（海岸保全施設整備事業債）	19,800	20,000	39,800	財政課			19

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
7	2 総務費	社会保障・税番号制度システム整備事業	0	21,231	21,231	行革推進室	○	2	23	3
8	4 衛生費	予防接種事業（子ども支援課）	82,287	6,716	89,003	子ども支援課		6	26	4
9	4 衛生費	先導的「低炭素・循環・自然共生」地域創出事業	0	12,971	12,971	環境政策課	○	2	26	5
10	11 災害復旧費	現年農地等災害復旧事業	7,840	46,291	54,131	農漁村整備課		4	31	6
11	11 災害復旧費	現年公共土木施設災害復旧費	26,522	37,829	64,351	道路河川課		2	32	7
12	12 公債費	繰上償還元金	0	561,658	561,658	財政課	○	1	33	8

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 みんなでつくるまちづくり 2 快適で住みよい暮らしづくり 3 笑顔いっぱいの健康と福祉づくり
4 力強い産業と仕事づくり 5 新しい観光・交流による活力づくり 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

一般会計(2 総務費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

社会保障・税番号制度システム整備事業(新規)

●事業目的

内閣府が進めている「社会保障・税番号制度」に対応するため、関連するシステムの改修、整備を行い、更なる行政の効率化と住民の利便性の向上を目指す。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 「社会保障・税番号制度」に関連するシステムの改修や整備が必要になったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	21,231	21,231

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
21,231	12,214				9,017	委託料 20,250 負担金、補助及び交付金 981
(21,231)	(12,214)				(9,017)	
(財源割合)	(58%)				(42%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>事業期間 平成26年度から平成28年度</p> <p><平成26年度> 住民基本台帳システム、地方税システム改修、団体内統合宛名システム整備 ・委託料 20,250千円 中間サーバ・プラットフォームの利用に係る負担金 ・負担金 981千円</p> <p><平成27年度以降> 社会保障分野のシステム改修、運用テスト等</p>
--

●事業担当課 総務部 行革推進室

一般会計(4 衛生費)

6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

予防接種事業(子ども支援課)

●事業目的

各種感染症に対する免疫を持たない乳幼児・学童等に対して、感染予防、発病防止、症状の軽減及び病気の蔓延防止を目的として実施する。

●事業主体 雲仙市

- 補正の理由 ①平成26年10月1日からの予防接種法改正により、水痘（水ぼうそう）の予防接種を定期接種として実施するため。
 ②小児インフルエンザ(任意予防接種)の市助成額を増額し、保護者の負担軽減を図るため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
82,287	6,716	89,003

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
6,716					6,716	委託料 6,716
(89,003)					(89,003)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①水痘（水ぼうそう）定期予防接種委託料	
・接種開始日	平成26年10月1日 接種料 無料
・接種対象者	生後12月～36月に至るまでの間にある者（接種回数2回） 《H26年度経過措置》 生後36月～60月に至るまでの間にある者（接種回数1回）
※既に水痘（水ぼうそう）に罹った者は対象外	
	補正額 5,308千円
②小児インフルエンザ任意予防接種委託料	
接種委託料の増に伴う市助成の増額	1件 1,500円→1,750円
	補正額 1,408千円

●事業担当課 市民福祉部 子ども支援課

一般会計(4 衛生費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

先導的「低炭素・循環・自然共生」地域創出事業(新規)

●事業目的

市内における再生可能エネルギー設備の導入を推進することにより、市民、事業者、市が一体となって、「エネルギー自給自足のまちづくり」を進め、雲仙市における二酸化炭素の削減を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 環境省から、スケール対策についての実証事業の委託を受けたため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	12,971	12,971

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
12,971	12,921				50	需用費ほか 5,411 委託料 —
(12,971)	(12,921)				(50)	
(財源割合)	(99%)				(1%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>①スケール対策実証実験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温スケール(電磁化発生装置試験、配管スケール薬品洗浄試験) ・低温スケール(熱交換器無開放洗浄試験) <p>②小浜地区温泉データの収集</p> <p>③未利用温泉水の活用方針懇話会の開催</p>

●事業担当課 市民生活部 環境政策課

一般会計(11 災害復旧費)

4 力強い産業と仕事づくり

現年農地等災害復旧事業

●事業目的

梅雨前線豪雨等により被災した農地や農業用施設について、農林水産業の維持・振興を図るため、農地等の速やかな復旧を行う。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 梅雨前線豪雨⑦(7月6日～7月7日)により被災した農地及び農業用施設について、事業活動を速やかに再開できるようにするため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
7,840	46,291	54,131

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	分担金	一般財源	
46,291		24,733		8,918	12,640	工事請負費 —
(54,131)		(24,733)		(8,918)	(20,480)	
(財源割合)		(46%)		(16%)	(38%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

【補助事業】	
現年農地等災害復旧事業	
農地	26箇所(瑞穂6、吾妻3、愛野1、小浜4、南串山12)
農業用施設	8箇所(国見1、瑞穂4、吾妻1、千々石1、南串山1)
合計	34箇所

●事業担当課 産業振興部 農漁村整備課

一般会計(11 災害復旧費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

現年公共土木施設災害復旧費

●事業目的

梅雨前線豪雨等により被災した公共土木施設について、その機能の回復を図り、市民生活の安全と利便を確保する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 本年7月の梅雨前線豪雨及び台風8号により被災した道路及び河川について、速やかに機能回復を図り、市民生活の安全と利便を確保する必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
26,522	37,829	64,351

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
37,829	9,338				28,491	工事請負費 —
(64,351)	(9,338)				(55,013)	
(財源割合)	(15%)				(85%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

道路河川災害復旧補助事業 補助対象災害 7箇所 道路 7箇所(吾妻1、小浜4、南串山2)
道路河川災害復旧単独事業 小規模災害 45箇所 道路 43箇所(国見2、瑞穂4、吾妻12、愛野1、千々石8、小浜4、南串山12) 河川 2箇所(国見1、小浜1)

●事業担当課 建設整備部 道路河川課

一般会計(12 公債費)

1 みんなでつくるまちづくり

繰上償還元金(新規)

●事業目的

民間金融機関から過去に借り入れた地方債(市債)について、繰上償還を実施することにより、後年度の公債費負担の軽減を図り、将来の財政構造の硬直化を防ぐ。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成25年度の決算に伴い生じた剰余金について、地方財政法第7条第1項の規定に基づき、繰上償還を実施するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	561,658	561,658

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源				一般財源	今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他		
561,658					561,658	償還金、利子及び割引料 561,658
(561,658)					(561,658)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

・ 地方債元金繰上償還金	561,658千円
(内訳) 民間金融機関(農協) 9件	561,658千円

●事業担当課 総務部 財政課